

出村廻り  
御予約

TEL:0776-88-0098

●虹屋コース (60分)1日4回 おひとり様1,000円

- ①11:00~12:00 ②13:00~14:00
- ③14:00~15:00 ④15:00~16:00

近藤古美術にて受付、虹屋スクエア、ギャラリー見学  
見学終了後、コーヒー・紅茶などお楽しみいただけます。



●船箆笥コース (90分)1日2回 おひとり様1,500円

- ①10:30~12:00 ②13:30~15:00

近藤古美術にて受付、中庭(水琴窟・春嶽公腰掛石) →  
時代箆笥資料蔵 見学 → 虹屋スクエア、ギャラリー見学  
見学終了後、コーヒー・紅茶などお楽しみいただけます。



アクセス



最寄駅

えちぜん鉄道三国駅 徒歩10分  
JR芦原温泉駅 車20分

お車

北陸自動車道  
福井方面 丸岡ICより 25分  
金沢方面 加賀ICより 30分

お問い合わせ

旧煙草元売捌所 近藤家  
時代箆笥資料蔵  
近藤古美術

〒913-0047 福井県坂井市三国町神明2-11-26  
Tel. 0776-82-0098

虹屋スクエア gallery&space

〒913-0047 福井県坂井市三国町神明2-11-29  
Tel. 0776-88-0098

出村ギャラリー

〒913-0047 福井県坂井市三国町神明3-7-14

ホームページもご覧ください <http://www.kitamaebune.net>



# 近藤古美術 出村廻り

三國湊を巡りアンティークを愉しむ



旧煙草元売捌所  
近藤家・近藤古美術



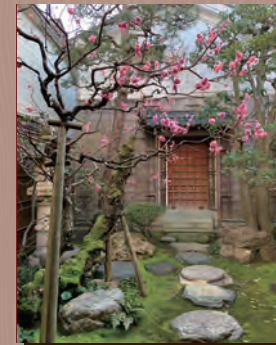
虹屋スクエア  
gallery&space



出村ギャラリー  
囲炉裏の間



時代箆笥資料蔵



近藤家  
せど(中庭)



## 旧煙草元売捌所 近藤家

煙草元売捌人とは、明治37年(1901)の煙草専売制の開始から専売局が直接、小売店に煙草を卸す様になった昭和6年(1931)6月まで、小売店に煙草の卸しを行っていた民間業者です。煙草元売捌人は、基本的には当時の各市・郡毎に1人で、日本全国に448名、福井県内は7名が指定されていました。

「近藤吉郎平」は、江戸時代後期の寛政年間(1789~1801年)から三国湊で、船具や網、縄などの販売と共に、同地に集まる日本各地の煙草を一手にまとめ、福井県の北部に位置する旧坂井郡(坂井市・あわら市、福井市及永平寺町の一部)を中心に煙草の卸業を行っていました。そして明治時代に入り煙草が専売制になると、元売捌人に指定され引続き、煙草の卸し業務に従事しておりました。

江戸末期に建築された神楽建ての三国の代表的な商家で、ふくい伝統的民家に指定されております。中通りから、笏谷石の通り庭越しに、九頭竜川が望める、現存する三国唯一の町家です。現在は古美術の店舗として使用しております。昔の帳房や、煙草の価格表などがご覧頂けます。せど(中庭)には水琴窟や、松平春嶽公が三国にいらした折の腰掛石があります。



## 時代筆筒資料蔵

全国的にも珍しいこの資料蔵は、我が家に代々伝わる三国筆筒を中心に、佐渡、新潟など北陸の船筆筒、車筆筒など時代筆筒の逸品を北前船文化、湊町三国の文化の貴重な資料として後世に残す為に平成七年に弊社先代店主近藤家が開設いたしました。日本遺産の構成文化財である三国船筆筒(帳箱・懸硯)、佐渡小木(帳箱)・八幡(懸硯)、土門拳氏旧蔵の越中車筆筒、総樺の新潟車筆筒などが展示してあります。その他北前船に纏わる資料も御覧いただけます。

## 近藤古美術

三国湊で220年続く近藤家、先代近藤章と店主母克子の趣味が高じてはじめた古美術店です。

船筆筒や、三国筆筒、時代筆筒の品揃えに関しては全国屈指と自負しております。

江戸末期建築の店舗には古民芸、古越前、古伊万里、古九谷などの優品が並びます。

コレクター上りの店ですので、販売目的というよりも、父や母が自ら所有するつもりで全国から集めた気に入ったモノ達を取り揃えております。感性の合う方にお買い上げいただき、大事にいただけると幸いと思って商いをいたしております。

ネットショップはこちら <http://www.kitamaebune.net>

旧煙草元売捌所 近藤家 / 時代筆筒資料蔵 / 近藤古美術  
〒913-0047 福井県坂井市三国町神明2-11-26 Tel. 0776-82-0098

## 虹屋スクエア・ギャラリー

ここは、高浜虚子の小説「虹」の舞台。「愛子と柏翠、そして虚子の物語」愛子亡き後、柏翠が開いた料亭「虹屋」(S24~S32)のあった場所です。虹屋には虚子や立子、弟子たち、棟方志功や暁鳥敏、大相撲の双葉山、照国など当時の著名人が訪れ、三国の文化サロンのような場所でした。

平成29年春完成、虹屋跡の四角い広場なので、虹屋スクエアと名付けました。虹屋廃業後、屋敷は解体され、鉄工所、食品工場と持ち主を変え、形を変え、一部古材を残すのみで当時の建物は皆無、復元は不可能でした。そこで外観は、街並みに合わせ、当時の雰囲気を出す設計にしました。

ギャラリーは向かって右。出格子のある町屋風で、内部は和洋折衷の大正ロマン&昭和モダン風に設え、三国筆筒の他、三国焼・紫檀細工など三国に関する作品、煙草元売捌所関連の資料、出村花街の簪類、俳句や「虹」関係の物を展示しております。

本店と永正寺に向けて三国詩歌文学館の謂書を設置し、北前船の大錨も展示してあります。虹屋の床の間は近藤家の座敷に移設され、愛子の愛した紅梅は、近藤家、百日紅は永正寺で今も花を咲かせております。



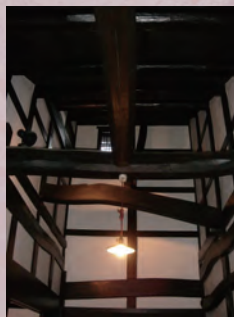
## 虹屋スクエア・スペース

虹屋スクエア向かって左は、漆喰を塗って蔵風に、これはこの地の川方にあった森田家の蔵が立ち並んでいたことへのオマージュです。令和6年1月のリニューアルで新しい入口と、龍翔小学校の模型を中心とした展示室と、カフェスペースを設置しました。

昭和初期の倉庫をリノベしたカフェスペースは、樺のカウンターやミシンテーブル、古い看板や引札、船舶関係の調度品に囲まれています。ギャラリー見学の後、コーヒーや紅茶など、お好きな席で召し上がっていただきます。イベント的に、虹屋スペースのみでのカフェ営業も計画中です。

### 虹屋スクエア gallery&space

〒913-0047 福井県坂井市三国町神明2-11-29 Tel. 0776-88-0098



## 出村ギャラリー

越前市余田(はぐり)町の築250年以上の古民家を譲り受け、本店から100m程離れた堅町の別館前の駐車場に移築改築して、小さなギャラリーをつくりました。平成20年春完成、三国湊と出村(瀧谷寺門前出村、江戸から昭和初期まで花街として賑わいをみせた)の振興に役立てようと、「出村ギャラリー」と名付けました。

長年風雪に耐えてきた越前古民家を土台としていますが、外観は神楽建ての三国の町屋造りに仕上げられております。屋内に入ると、板間の真ん中に実使用できる囲炉裏を配し、爆竹の天井、太い樺の柱、大きく曲がった樺の梁など越前古民家の佇まいを呈します。古美術店の商品の筆筒の展示の他、二階ギャラリーには、三国地区の刺子、古い写真、引札などが展示してあります。

### 出村ギャラリー

〒913-0047 福井県坂井市三国町神明3-7-14